

## 会場アクセス

### ハイアットリージェンシー東京 B1F【桃山】

#### ■徒歩での経路

- ・新宿駅西口より 徒歩約9分
- ・地下鉄大江戸線都庁前駅A7出口C4連絡通路（6:00～23:00）経由で 徒歩1分
- ・地下鉄丸ノ内線西新宿駅より 徒歩約4分

#### ■お車での経路

- ・首都高速新宿出入口より 約2分
- ・羽田空港より 約40分

#### ■無料送迎シャトルバス

- ・新宿駅西口ハルク前よりホテルまで、シャトルバス（無料送迎）が 20分間隔で運行しております。（35番バス停）



### 第15回東京ヘモフィリアネットワークの御案内



日時：2019年9月14日（土） 15：30～18：30

会場：ハイアットリージェンシー東京 B1F【桃山】  
東京都新宿区西新宿2-7-2 電話：03-3348-1234

参加費：1,000円（当日受付にてお支払いください）

※会終了後、情報交換の場を用意しています

#### 謹啓

時下、先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
「東京ヘモフィリアネットワーク」は血友病診療の質の向上と東京都内および近郊の医療従事者の血友病診療における相互支援ネットワーク構築を目的に2005年に立ち上げられました。今回は第15回目の会議となり 第1部のプレナリーセッションでは「血友病の基礎講座 / 血友病ケアのための制度」と「症例カンファレンス（関節ケア）」についてのレクチャーとディスカッションを、第2部では例年と同じくテーマ別に分かれたテーブルディスカッションを企画しております。

参加申込書（別紙）をご用意しておりますので参加希望の方は必要事項をご記入の上、FAX返信または共催企業担当者までお渡し下さいますようお願い申し上げます。  
尚、参加申込みにつきまして事前申込みではございませんが準備の都合上、第2部のテーブルディスカッション（テーブルNo.）のご希望をお知らせ頂けましたら幸甚に存じます。また、メールアドレスをご登録頂けましたらご連絡などに便利です。  
皆様のお越しを心よりお待ちしております。

謹白

共催：東京ヘモフィリアネットワーク

<https://labo-med.tokyo-med.ac.jp/tokyo-hemophilia-network/index.html>

一般社団法人 日本血液製剤機構 /  
KMバイオロジクス株式会社 / サノフィ株式会社 /  
CSLベーリング株式会社 / 武田薬品工業株式会社 /  
中外製薬株式会社 / ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 /  
バイエル薬品株式会社 / （五十音順）

※会終了後、情報交換の場をご用意しております。  
マイカーにてご来場の際は、情報交換会での飲酒はお控えいただきますようお願い申し上げます。



## 第15回プログラム

総合司会：小島 賢一 先生・天野 景裕 先生



◇ 受付開始 15:15 ~

◇ 開会の辞 15:30 ~ 東京医科大学病院

福武 勝幸 先生

◇ 第1部 15:35 ~ 16:35 プレナリーセッション レクチャー ※コーナー1・2同時開催

### <コーナー1>

#### 「血友病の基礎講座」

聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院

森 美佳 先生

#### 「血友病ケアのための制度」

東京医科大学病院 大竹口 幸子 先生

### <コーナー2>

#### 「症例カンファレンス（関節ケア）」

司会進行 荻窪病院 長尾 梓 先生

東京医科大学病院 宮下 竜伊 先生

石山 昌弘 先生

荻窪病院 長尾 梓 先生

織田 聡子 先生

聖マリアンナ医科大学病院 足利 朋子 先生

鈴木 智裕 先生

◇ 小休憩 16:35 ~ 16:55

◇ 第2部 16:55 ~ 17:55 テーブルディスカッション

第1テーブル ビギナー

ファシリテーター

萩原 剛 先生

大竹口幸子 先生

第2テーブル 家庭注射

森 美佳 先生

戸草内智恵 先生

第3テーブル ライフイベントケア 少年期

加藤 陽子 先生

織田 聡子 先生

第4テーブル ライフイベントケア 青年期

一木 昭人 先生

石山 昌弘 先生

第5テーブル 高齢者ケア

和田 育子 先生

上野 竜一 先生

第6テーブル 保因者ケア

中館 尚也 先生

篠澤 圭子 先生

第7テーブル インヒビター

近澤 悠志 先生

窓岩 清治 先生

第8テーブル トラブルシューティング

山下 敦己 先生

前川 嘉世 先生

◇ 第3部 17:55 ~ 18:30 まとめ発表 各テーブル 5分程度

## 第1部 プレナリーセッションレクチャー

1. 「血友病の基礎講座」  
「血友病ケアのための制度」 } 血友病の基礎を学びましょう。
2. 「症例カンファレンス（関節ケア）」 } 各症例から関節ケアを学びましょう。

## 第2部 テーブルディスカッション

- 第1テーブル ビギナー  
血友病に携わり、間もない方、大歓迎です。  
みんな初心者のテーブルです。恥ずかしがらずに何をお話してもOKですよ。
- 第2テーブル 家庭注射  
自立の一步は家庭治療と自己注射です。うまく導入するためには？
- 第3テーブル ライフイベントケア（少年期）
- 第4テーブル ライフイベントケア（青年期）  
血友病患者とそのご家族はライフイベントを迎える際に  
どんな問題を抱えているのでしょうか？その対処法は？
- 第5テーブル 高齢者ケア  
高齢の血友病患者はどんな問題を抱えているのでしょうか？  
その対処法は？
- 第6テーブル 保因者ケア  
血友病患者数よりも保因者の方が多いはずで。  
どうケアしていけば良いのでしょうか？
- 第7テーブル インヒビター  
インヒビターは血友病合併症で最も重大なものです。  
皆さん、どのように対処していますか？
- 第8テーブル トラブルシューティング  
治療の現場で困った事「こんな時どうすれば？」を共有 & 解決しませんか？